

HYOGOものづくりビジネススクール 第2期生募集

経営の本質を学び、自社の未来を切り拓く

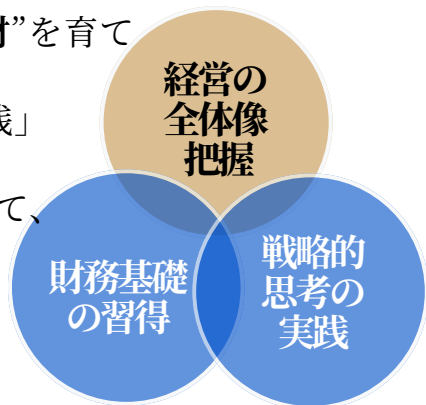
スクールのポイント

本スクールが目指すのは、“経営者としての視点と意識をもつ人材”を育てることです。

「経営の全体像把握」「財務・会計基礎の習得」「戦略的思考の実践」を柱に、6カ月間・全6回の短期集中プログラムを実施します。

単なる知識習得ではなく、現役経営者との交流や成果発表を通じて、自社課題を主体的に捉え、実践へつなげる力を養います。

さらに受講後5カ月・10カ月後にはフォローアップ研修を実施。アクションプランの進捗確認や現役経営者との対話を通じ、“学びを確実に実践に繋げていく仕組み”を整えています。



**実践重視の
カリキュラム**

事例討議・ワーク
ショップによる
主体的な学び



**事前・事後学習
の導入**

指定テキスト＋
事後課題で定着を
サポート



**アクションプラン
の発表**

学びを言語化・具体化
し、自社課題の発見力
と提案力を強化



**現役経営者
との交流**

企業トップとの
ディスカッションに
よる実践力の醸成



**コーディネーター
設置**

受講生の進捗を
一貫フォロー



**フォローアップ
研修**

終了後、2回に分け
てアクションプラン
の進捗確認

実施概要

日程	8月20日(木)～2027年1月19日(火) 13:00～17:30 (全6回)
対象	役員・幹部候補、次期経営者
定員	15名(先着順)
実施形式	事前課題＋講義＋演習・グループ討議＋事後課題
参加費	会員▶120,000円(税抜き) 非会員▶150,000円(税抜き)
開催場所	神戸市立中央区文化センター他(神戸市中央区東町115番地)

[主催](公社) 兵庫工業会 ☎ 078-361-5667
 〒650-0011
 神戸市中央区下山手通6-3-28


www.hyogo-ia.or.jp/

お申し込みは
コチラ



回/日程	テーマ	内容	講師
第1回 (8月20日(木))	経営とは	<ul style="list-style-type: none"> 経営とは マネジメントとアントレプレナーシップ 事業再生ケースを使ったロールプレイ 	芸術文化観光専門職大学 准教授 瓶内 栄作氏 (本スクールコーディネーター)
第2回 (9月14日(月))	アカウンティング と ファイナンス	<ul style="list-style-type: none"> 財務3表(P/L,B/S,C/F)の構造と関係性 利益とキャッシュの違い 決算書の読み方演習 	(有)ボナ・ヴィータコーポレーション 代表取締役 國貞 克則氏
第3回 (10月15日(木))		<ul style="list-style-type: none"> 財務分析の基本指標とその見方 キャッシュマネジメントと資金繰り 投資評価 (NPV等) の考え方 	
第4回 (11月12日(木))	経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> 経営戦略とは何か?戦略もどきとの違い 外部環境分析(PEST/SWOT)と論理整理 フレームワークを用いた思考演習 	神戸大学大学院 経営学研究科 教授 吉村 典久氏
第5回 (12月15日(火))		<ul style="list-style-type: none"> 経営資源の棚卸し(VRIO分析) 事業コンセプト構築 (Who/What/How) 競争優位の源泉と持続性を考察 	
第6回 (1月19日(火))	成果発表	<ul style="list-style-type: none"> 自社課題に対する戦略的提案とアクションプランの発表 講評 	芸術文化観光専門職大学 准教授 瓶内 栄作氏 (本スクールコーディネーター)

講師紹介



コーディネーター
瓶内 栄作氏

同志社大学商学部商学科卒業後、兵庫県立大学大学院経営研究科で経営管理修士を取得し、博士(経営学)の学位も取得。2024年4月より現職。
主な論文に「財務的側面での事業承継パフォーマンス評価に関する探索的研究」その他、Sierやコンサルティングファーム、中小企業経営等を経験



アカウンティングと
ファイナンス担当
國貞 克則氏

東北大学機械工学科卒業後、神戸製鋼所入社。1996年米国ピーター・ドラッカー経営大学院でMBA取得。2001年ボナ・ヴィータコーポレーションを設立。
著書に『新版 財務3表一理解法』(朝日新書), 『ストーリーでわかる財務3表超入門』(ダイヤモンド社), 『現場のドラッカー』(角川新書)など



経営戦略担当
吉村 典久氏

神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了、和歌山大学経済学部教授、Cass Business School, City University, London客員研究員、大阪市立大学大学院経営学研究科教授、関西学院大学大学院経営戦略研究科教授を経て2025年10月より現職。
著書に『スピノフの経営学』, 『会社を支配するのは誰か』, 『部長の経営学』など

スクール参加者の声



苦手意識が強かった財務、
数値の変動要因や事業活動との
関係性など視点が広がった

回を重ねるごとに理解が深まり、
最終回にはこれまでとは異なる
角度から物事を捉えられるよう
になりました



こんな方におすすめ

- 将来、経営を担う立場にある方
- 将来的に経営幹部として成長を期待している方
- 社長の右腕人材
- 経営視点を体系的に学びたい中核社員
- 財務・戦略・意思決定を基礎から学びたい方